

2005年4月22日

2005年2月期 決算概要

会社名 株式会社 西武百貨店
 代表者 代表取締役 大崎 文明
 本社所在地 東京都豊島区南池袋一丁目28番1号
 問合せ先責任者 株式会社 ミレニアムリテイリング
 取締役財務経理本部長 大道 基樹
 TEL 03-6213-7452

決算取締役会開催日 2005年4月22日

定時株主総会開催日 2005年5月26日

1. 当期の業績(2004年3月1日~2005年2月28日)

(1) 経営成績

金額表示：百万円未満切捨

	総売上高	前期増減率	営業利益	前期増減率	経常利益	前期増減率
当期	472,968	(9.6%)	19,518	(7.6%)	17,102	(+ 5.3%)
前期	522,918	(13.9%)	21,122	(+ 117.3%)	16,232	(+ 222.0%)

	当期純利益	前期増減率	1株あたり 当期純利益	総資本 経常利益率	総売上高 営業利益率	総売上高 経常利益率
当期	6,034	(96.6%)	48円2銭	4.9%	4.1%	3.6%
前期	173,901	()	3,547円13銭	4.2%	4.0%	3.1%

(2) 配当状況

	一株当たり年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本配当率
	円 銭	期 末 円 銭	中 間 円 銭			
当期	-	-	-	-	-	-
前期	-	-	-	-	-	-

(3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
当期	338,879百万円	18,736百万円	5.5%	102円87銭
前期	353,554百万円	47,887百万円		1,005円23銭

期末発行済株式数 当期：普通株式 182,131,384株

前期：普通株式 57,359,384株 優先株式：9,772,000株

1株当たり株主資本 = (当期末株主資本 - 当期末発行済優先株式数 × 発行価額) ÷ 当期末発行済普通株式数

2. 次期の業績予想(2005年3月1日~2006年2月28日)

総売上高	営業利益	経常利益
473,000百万円	19,500百万円	15,900百万円

3. 経営成績及び財務状態

(1) 経営成績

当期の成績につきましては、以下の通りとなりました。

- ・ 総売上高 4,729 億円（前年差 499 億円）
前年差の内訳は、店舗事業 435 億円、法人外商事業他 64 億円となっております。
なお、当期の総売上高増減率は 9.6% ですが、閉鎖店舗を除く既存 17 店舗ベースでの増減率は 5.0% です。
- ・ 営業利益 195 億円（前年差 16 億円）
営業総利益（1,209 億円）の前年割れ（前比 90.7 123 億円）を、販売管理費（1,014 億円）の削減（前比 90.4 107 億円）で補填出来ず、前年減益となりました。
但し、総売上高営業利益率は、4.1%（前年差 +0.1%）と改善しております。
- ・ 経常利益 171 億円（前年差 +8 億円）
- ・ 特別利益 1 億円
主な内訳は、投資有価証券売却益です。
- ・ 特別損失 111 億円
主な内訳は、顧客還付費引当金繰入額 44 億円、固定資産の除却・売却損 46 億円、その他特別損失 19 億円です。企業再生損失は 313 億円発生し、同額の引当金を取崩しました。その結果、当期末での企業再生損失引当金残高は 156 億円となっております。
- ・ 当期純利益 60 億円（前年差 1,678 億円）
前年度は、債務免除益を 2,202 億円計上致しました。

(2) 再建計画の進捗

- ・ 私的整理に関するガイドラインに基づく再建計画（03 年～05 年度）につきましては、04 年度の債務超過解消目標を今中間期に前倒しで実現し、不要不動産処分等の課題処理も順調に進んでおります。

不採算店舗の閉鎖につきましては、02～03 年度の 6 店舗（宇都宮店・高知店・函館店・仙台店・川崎店・豊橋店）に加えて、04 年 5 月に「つかしん営業部（旧塚新店）」の営業を終了いたしました。

関連会社の清算につきましては、13 社中 12 社が終了し、売却については、6 社全て終了いたしました。

清算終了：株式会社大沢商会、株式会社エフ、株式会社エルピス、株式会社セゾンコーポレーション、株式会社セゾンネットワーク、株式会社エスアンドエー、株式会社ミレニアム企画、株式会社ビジネスエージェント、株式会社ピサ、株式会社松木屋、株式会社キャリアオン、株式会社西洋ランドシステム

今後清算：株式会社ファミリー西武（06 年清算予定）

売却終了： 株式会社ポロラルフローレンジャパン、株式会社リパティジャパン、
株式会社ファブリカ、株式会社イルムスジャパン、朝日工業株式会社
朝日食品工業株式会社

非営業資産の処分

- 1)非上場有価証券の処分につきましては、03年度の50銘柄に加え、今期は23銘柄(売却20・会社清算3)の処分が終了いたしました。
- 2)不要不動産の処分は、06年までの計画であります。全34物件の内、03年度の10物件に加え、今期は13物件の処分が終了いたしました。

主な売却済不動産：大宮大一ビル物件、つかしん進入路物件等

・ 企業再生損失引当金について

引当金残高は03年度末470億円でしたが、今期は313億円を取崩し、残高は156億円となっております。

<参考：04年度企業再生損失引当金取崩状況>

関係会社関連(売却・清算損等)	234
非営業用資産関連(不動産売却損等)	70
店舗関連リストラ	10
(合計)	313 億円

2003年2月に各債権者様にご同意頂きました「私的整理に関するガイドライン」に基づく「西武百貨店グループ再建計画」は、2005年3月24日付のシンジケートローンによる資金調達により、金融支援を頂いておりました借入金をご返済させて頂いたことに伴い、期限前終了させて頂きました。

(3) 財政状態

当期の財政状態につきましては、以下の通りとなりました。

- ・ 総資産 3,388 億円 (前年差 146 億円)
主な増減の内訳は、土地 85 億円、投資有価証券 48 億円、長短貸付金 84 億円で減少した一方、増資により現預金 + 141 億円となっております。
- ・ 総負債 3,201 億円 (前年差 812 億円)
主な増減の内訳は、企業再生損失引当金 313 億円、債務の株式化・返済等による長短借入金 474 億円となっております。
- ・ 自己資本 187 億円 (前年差 + 666 億円)

<自己資本額の推移>

03年2月期	04年2月期	05年2月期
2,508 億円	478 億円	187 億円

当期純利益に加え、株式会社ミレニウムリテイリングの増資150億円と株式会社みずほコーポレートからの債務の株式化400億円 計550億円の資本増強により債務超過、繰越欠損金ともに解消いたしました。

2005年3月1日付で100%子会社である、株式会社本金西武と合併しました。

(4) 2006 年 2 月期に対処すべき課題

05 年度につきましては、「上場に向けた更なる経営基盤の強化」と積極的な店舗投資による「攻めの経営への本格的転換」を行っていくとともに、継続的な課題として「仕事の仕方の変革」と「営業力の修復」についても取り組んで参ります。

「再生から新生へと舞台が変わる」中、全社員・全組織が各々の役割を演じ、責任を全うし、「現場の力を最大限に持ち上げていく」ことに全力を挙げて参ります。

・ グループとしての取り組み

複合商業施設化と店舗構造改善計画の推進

パーソナルマーケティングと上得意顧客戦略の推進

商品政策の見直しとテナント事業の推進

要員構造改革の推進

関西エリア戦略の推進

・ 西武百貨店としての取り組み

1) 顧客起点に立った現場力の強化

マチュア顧客対応の強化

食品領域の強化

お得意様営業力の強化

テナント営業力の強化

2) 再建から新生に向けた全社員の意識改革

3) 複合商業施設化と店舗構造改善計画の推進

・ (リニューアル)

筑波店 ~ 05 年 2 月全館

八尾店 ~ 05 年 3 月全館

ミレニアムリテイリンググループとして、(株)そごうをはじめとするグループ会社とのシナジー経営を活かし、更なる企業価値の向上を図ってまいります。

比較貸借対照表

(単位：百万円)

	当事業年度 (05.2.28)	前事業年度 (04.2.29)	増 減 高
(資産の部)			
流動資産	77,690	60,903	16,786
現金及び預金	24,092	9,928	14,163
売上債権	11,908	12,195	287
棚卸資産	13,745	15,872	2,127
短期貸付金	0	8,311	8,311
未収入金	5,266	8,826	3,559
1年以内回収建設協力金等	18,650	0	18,650
その他	4,030	5,881	1,850
貸倒引当金	3	113	109
固定資産	261,189	292,650	31,461
有形固定資産	142,127	148,784	6,656
建物等	60,542	58,666	1,875
土地	81,585	90,117	8,532
無形固定資産	3,653	3,921	267
投資等	115,407	139,944	24,536
投資有価証券	62,567	67,429	4,862
長期貸付金	1,962	2,119	156
敷金・保証金	40,166	44,938	4,771
長期未収入金	962	15,642	14,679
その他	10,475	10,731	256
貸倒引当金	727	917	189
資産合計	338,879	353,554	14,674

(単位：百万円)

	当事業年度 (05.2.28)	前事業年度 (04.2.29)	増 減 高
(負債の部)			
流動負債	189,607	261,294	71,686
買入債務	23,945	29,547	5,601
短期借入金	85,914	122,150	36,235
未払金	29,587	18,218	11,368
商品券	10,478	11,308	830
企業再生損失引当金	15,626	47,003	31,376
顧客還付費引当金	4,223	0	4,223
その他	19,831	33,066	13,234
固定負債	130,535	140,147	9,611
長期借入金	96,228	107,419	11,191
退職給付引当金	18,138	18,959	820
その他	16,168	13,768	2,400
負債合計	320,142	401,441	81,298
(資本の部)			
資本金	1,000	10,348	9,348
資本剰余金	1,529	9,886	8,356
利益剰余金	6,034	72,705	78,740
評価差額金	10,172	4,583	5,589
資本合計	18,736	47,887	66,624
合計	338,879	353,554	14,674

比較損益計算書

(単位：百万円)

	当事業年度 (04.3.1~05.2.28)	前事業年度 (03.3.1~04.2.29)	増 減 高	前年増減率 (%)
総 売 上 高	472,968	522,918	49,950	9.6
その他の営業収入	7,214	7,037	177	2.5
営業収益計	480,182	529,956	49,773	9.4
売 上 原 価	359,261	396,660	37,399	9.4
販売費及び一般管理費	101,402	112,173	10,770	9.6
営業費用計	460,664	508,834	48,169	9.5
営業利益	19,518	21,122	1,603	7.6
受取利息・配当金	524	730	206	28.3
その他の営業外収益	2,740	1,489	1,251	84.0
営業外収益	3,265	2,220	1,045	47.0
支 払 利 息	4,251	5,939	1,688	28.5
その他の営業外費用	1,430	1,169	260	22.2
営業外費用	5,681	7,109	1,427	20.1
経 常 利 益	17,102	16,232	869	5.3
特 別 利 益	129	224,218	224,088	—
特 別 損 失	11,162	66,449	55,287	83.3
税引前当期純利益	6,069	174,001	167,931	96.6
法人税、住民税及び事業税	71	100	29	29.0
過年度法人税、住民税及び事業税戻入	35	0	35	—
当 期 純 利 益	6,034	173,901	167,866	96.6